

II 水路周辺の生物

片倉跡地で見つけた生きもの

2009年8月21日(金) 天気 ☀

①植物

- (イラクサ科) カラムシ 群生 ヤブマオ 1株
- (タデ科) イタドリ 群生 ギンギシ 群生
- (ガガイモ科) ガガイモ 群生
- (イネ科) ススキ 群生 シマスズメノヒエ
- (キク科) ヨモギ(モチグサ)
- (マメ科) シロツメクサ 花あり アカツメクサ 花あり ヤハズソウ
- (ブドウ科) ヤブガラシ
- (アカネ科) ヘクソカズラ

☆敷地内は草刈りされていた



②昆虫

- 直翅類
 - ・オンバッタ 多い ショウリョウバッタ多い
 - ・エンマコオロギ (幼虫)多い (成虫)1匹
 - ・クルマバッタモドキ (成虫)1匹
 - ・クビキリギス (幼虫)2匹 成虫で越冬する
 - ・ヒゲナガキボシカミキリ (成虫)1匹
- 膜翅類
 - ・フタモンベッコウ(成虫) 1匹
 - ・クロアナバチ(成虫) 1匹
- 半翅類
 - ・ミンミンゼミ(成虫) 多い
 - ・アブラゼミ(成虫) 1匹



③昆虫以外の動物

- 爬虫類カナヘビ科
カナヘビ1匹
- ※ 前日アオダイショウ
(1mほど)1匹



III 段丘崖の樹林



- ムクノキ(ニレ科) 青い実をつけている
- トウネズミモチ(モクセイ科)
- ユリノキ(モクレン科) 別名ハンテンボク
- クサギ(クマツツラ科) 花ざかり
- ケヤキ(ニレ科)
- クワ(クワ科)
- エノキ(ニレ科)

I 水路の生物



①水草

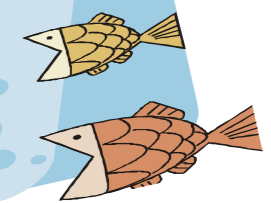
- 水中に根を張るもの(抽水植物)
 - ・キショウブ(アヤメ科) 群生
 - ・ツルヨシ(イネ科) 群生
 - ・サヤヌカグサ(イネ科)
 - 水中に全身を潜るもの(沈水植物)
 - ・コカナダモ(トチカガミ科) 少ない
 - ※セキショウ(サトイモ科) } なし
 - ※オランダガラシ(クレソン)(アブラナ科) } なし
- ☆根茎を張るキショウブとツルヨシが水路をふさいで流れが細くなっているところがあった

②魚・カニ・貝

- 魚
 - ・ハヤ(コイ科) 稚魚は通称「ハヤッコ」と呼ばれる
アブラハヤ(アブラッパヤ)の稚魚 3cmほど 多い
 - ・ギバチ(ギギ科)の稚魚 2cmほど 1匹
 - ・シマドジョウ(ドジョウ科)の幼魚 6cmほど 数匹
- ※ドジョウとメダカは観察できない
- カニ(節足動物・甲殻類)・貝(軟体動物・淡水貝)
 - ・サワガニ(サワガニ科) } 多い
 - ・カワニナ(タケノコカワニナ科) } 多い
- ※ モノアラガイ、タニシ、アメリカザリガニ、マシジミ、ヌカエビ、シマエビは観察できない



※印は、生息を期待していた種



③水生昆虫



- 川虫
 - ・カゲロウ科(チョロムシ) ヒラタカゲロウ類 多い 細型のカゲロウ類 1種
 - ・カワゲラ科(オニチョロムシ) ※オオヤマカワゲラの幼虫 観察できない
 - ・トヒケラ科(クロカワムシ) ※ヒゲナガカワトビゲラの幼虫 観察できない
- その他
 - ・シマアメンボ(アメンボ科) 多い ※ゲンジボタル(ホタル科)の幼虫 観察できない
 - ・アメンボ(アメンボ科) 少ない ※コシマゲンゴロウ(ゲンゴロウ科)の成虫 観察できない

報告者：栗原 仁さん(元小学校の先生)
昆虫博士と異名をとるくらい、とにかく昆虫には詳しいです。
分からないことなどは、ていねいに教えてください。
現在は、福生7小、大久野小や羽村松林小で環境の授業のお手伝いをしたり、自然環境アカデミーに所属するなど、活躍を続けています。